

# 平成27年度事業報告

## 事業概要

食鳥肉に起因する衛生上の危害の発生を防止し、もって公衆衛生の向上及び増進に寄与することを目的として、鳥取県が認可した県内の3食鳥処理場に於いて、鳥取県知事から委任された食鳥検査を実施した。

### 1. 法人の運営

#### 1) 会議の開催

##### (1) 理事会

- ① 第67回理事会 平成27年5月21日(木) 午前10時から
  - (ア) 平成26年度事業報告の承認について
  - (イ) 平成26年度収支決算の承認について
  - (ウ) 経理規程の一部改正について
- ② 第68回理事会 平成27年5月29日(金) 午後1時から
  - ・理事長、常務理事の選任について
- ③ 第69回理事会 平成27年12月1日(火) 午前10:30から
  - ・平成27年度収支予算の補正について
- ④ 第70回理事会 平成28年3月22日(火) 午前10:30から
  - (ア) 平成28年度事業計画の承認について
  - (イ) 平成28年度収支予算の承認について
  - (ウ) 食鳥検査業務規程の一部改正について

##### (2) 評議員会

- ① 第11回評議員会 平成27年5月29日(金) 午前10時から
  - (ア) 平成26年度事業報告の承認について
  - (イ) 平成26年度収支決算の承認について
  - (ウ) 理事の補充選任について

#### 2) 監査の実施

##### (1) 監事による監査

- ① 平成26年度決算監査 平成27年5月12日(火) 午前10時30分から
- ② 平成27年中間決算監査(定例監査) 平成27年10月15日

#### 3) 役員合同研修会

- ・平成28年3月22日(火) 12時から「鳥インフルエンザに関する勉強会」
- 特別講師：大槻理事

### 2. 公益目的事業の実施

#### 1) 食鳥検査事業

##### (1) 食鳥検査員の派遣(各食鳥処理場毎に常時2名の食鳥検査員を派遣)

- ① 米久おいしい鶏株式会社鳥取事業所食鳥処理施設(東伯班)

営業日数：267日（平日206日、土曜日45日、日曜日3日、祝祭日13日）

② 名和食鶏有限会社食鳥処理施設（名和班）

営業日数：260日（平日197日、土曜日50日、日曜日2日、祝祭日11日）

③ 株式会社大山どり食鳥処理施設（淀江班）

営業日数：280日（平日225日、土曜日40日、日曜日3日、祝祭日12日）

(2) 食鳥検査

食用に供される目的で飼育された鶏を対象として食鳥検査を実施し、人の健康を阻害する恐れのある病気に罹った鶏等の食用に適さないと診断したものについて廃棄処分した。

- ① 食鳥検査羽数は17,439,059羽で、前年度の17,301,269羽（対前年比100.8%）より137,790増え、当初計画羽数17,152,000羽より287,059羽増えた。

（別紙1）

- ② 食鳥検査の手数料収入金額は58,317,160円で、前年度の57,862,188円（対前年比100.8%）より454,972円増え、当初計画金額57,239,650円より1,077,510円（対計画比101.9%）増えた。（別紙1）

- ③ 食鳥検査の結果、「と鳥禁止」、「解体禁止」及び「全部廃棄」処分が妥当であると診断して全てを廃棄した食鳥羽数は175,559羽で、廃棄処分率は1.006%（26年度：166,344羽、0.961%）、内臓等の一部だけを廃棄する「一部廃棄処分」とした食鳥羽数は303,282羽で、廃棄処分率は1.739%（26年度：327,487羽、1.893%）、合計では478,841羽、2.746%（26年度：493,831羽、2.854%）であり、ほぼ横ばいであった。（別紙2）

- ④ 精密検査件数は、134検体の検査を実施した。（別紙3）

2) 広報啓発事業

- (1) 一般消費者を対象に、食鳥肉の安全性を確保するために実施している食鳥検査の方法及び食鳥肉の処理工程を内容とするDVDを増冊し、関係者等に配布、普及啓発を図った。
- (2) 食鳥検査の分析結果を基に専門的検討を加えて各処理場を通じて食鳥生産者に還元し、生産技術の向上と併せて食鳥肉の衛生的生産意識の高揚を図ることに努めた。
- (3) ブロイラーの生産及び処理における衛生状況の向上に資するため、機関紙「食鳥だよりNo. 30」を作製し関係機関等に配布した。また、鳥インフルエンザに係る特集記事を掲載し、同病の正しい認識の啓発に努めた。
- (4) 各食鳥処理場において、食鳥衛生管理者（食鳥処理業務従事者を含む）を対象に昼休みや休憩時間にミニ研修会を開催し、食鳥に係る疾病診断技術及び鳥インフルエンザ等の鶏の疾病に関する正しい知識の普及・啓発に努めた。
- (5) より多くの県民に当協会の業務内容や食鳥検査の意義についての理解を深めるために、専門家に依頼してホームページを更新したほか、ポスターの作製や新聞広告等により、検査済み鶏肉の安全性について情報発信した。

# 貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	56,509,265	51,437,231	5,072,034
未収金	4,956,377	4,770,370	186,007
前払金	0	66,834	△ 66,834
流動資産合計	61,465,642	56,274,435	5,191,207
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
投資有価証券(県債)	600,000,000	600,000,000	0
定期預金	80,000,000	80,000,000	0
基本財産合計	680,000,000	680,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	2,768,574	4,112,768	△ 1,344,194
特定資産合計	2,768,574	4,112,768	△ 1,344,194
(3) その他固定資産			
什器備品	4,506,435	434,119	4,072,316
電話加入権	288,000	288,000	0
ソフトウェア	438,735	0	438,735
その他固定資産合計	5,233,170	722,119	4,511,051
固定資産合計	688,001,744	684,834,887	3,166,857
資産合計	749,467,386	741,109,322	8,358,064
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	1,696,548	962,909	733,639
預り金	145,999	266,312	△ 120,313
賞与引当金	2,571,000	2,360,000	211,000
流動負債合計	4,413,547	3,589,221	824,326
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,768,574	4,112,768	△ 1,344,194
固定負債合計	2,768,574	4,112,768	△ 1,344,194
負債合計	7,182,121	7,701,989	△ 519,868
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
寄付金	680,000,000	680,000,000	0
指定正味財産合計	680,000,000	680,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(680,000,000)	(680,000,000)	( 0)
2. 一般正味財産	62,285,265	53,407,333	8,877,932
正味財産合計	742,285,265	733,407,333	8,877,932
負債及び正味財産合計	749,467,386	741,109,322	8,358,064

# 正味財産増減計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	7,974,065	7,974,000	65
県債受取利息収入	7,950,000	7,950,000	0
定期預金受取利息収入	24,065	24,000	65
事業収益	58,317,160	57,862,188	454,972
検査手数料収入	58,317,160	57,862,188	454,972
雑収益	166,862	27,554	139,308
受取利息収入	11,208	10,454	754
雑収入	155,654	17,100	138,554
経常収益計	66,458,087	65,863,742	594,345
(2) 経常費用			
事業費	55,488,308	58,159,798	△ 2,671,490
人件費	46,562,942	52,605,852	△ 6,042,910
給与	27,710,506	35,640,228	△ 7,929,722
賃金	11,463,916	8,771,128	2,692,788
退職給付費用	0	547,813	△ 547,813
福利厚生費	4,873,520	5,339,683	△ 466,163
賞与引当金繰入額	2,515,000	2,307,000	208,000
事務費	8,925,366	5,553,946	3,371,420
旅費交通費	1,152,364	628,979	523,385
通信運搬費	706,683	798,799	△ 92,116
減価償却費	548,989	67,143	481,846
消耗什器備品費	1,230,982	362,558	868,424
消耗品費	1,050,636	691,378	359,258
修繕費	238,600	0	238,600
印刷製本費	350,028	436,860	△ 86,832
燃料費	2,760	10,711	△ 7,951
光熱水費	27,641	31,852	△ 4,211
賃借料	544,424	621,849	△ 77,425
医薬材料費	0	267,754	△ 267,754
食糧費	8,399	9,520	△ 1,121
支払手数料	1,037,772	573,805	463,967
役務費	1,190,808	894,888	295,920
公課負担金	1,300	1,800	△ 500
負担金	50,000	40,000	10,000
雑費	168,380	116,050	52,330
広告宣伝費	615,600	0	615,600

科 目	当年度	前年度	増 減
管 理 費	1,966,947	2,074,732	△ 107,785
人 件 費	1,632,908	1,765,272	△ 132,364
役員報酬	775,200	816,000	△ 40,800
給 与	691,689	741,956	△ 50,267
退職給付費用	0	47,635	△ 47,635
福利厚生費	110,019	106,681	3,338
賞与引当金繰入額	56,000	53,000	3,000
会 議 費	172,945	204,730	△ 31,785
事 務 費	161,094	104,730	56,364
旅費交通費	114,534	62,770	51,764
通信運搬費	4,000	4,000	0
消耗品費	8,000	8,000	0
賃 借 料	31,560	25,810	5,750
公課負担金	3,000	4,150	△ 1,150
経常費用計	57,455,255	60,234,530	△ 2,779,275
評価損益等調整前当期経常増減額	9,002,832	5,629,212	3,373,620
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	9,002,832	5,629,212	3,373,620
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	124,900	0	124,900
経常外費用計	124,900	0	124,900
当期経常外増減額	△ 124,900	0	△ 124,900
当期一般正味財産増減額	8,877,932	5,629,212	3,248,720
一般正味財産期首残高	53,407,333	47,778,121	5,629,212
一般正味財産期末残高	62,285,265	53,407,333	8,877,932
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	680,000,000	680,000,000	0
指定正味財産期末残高	680,000,000	680,000,000	0
III 正味財産期末残高	742,285,265	733,407,333	8,877,932

## 正味財産増減計算書内訳表

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引 消去	合 計
	食鳥検査 事業	広報啓発 事業	小計			
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	4,260,065	1,450,000	5,710,065	2,264,000		7,974,065
県債受取利息収入	4,236,000	1,450,000	5,686,000	2,264,000		7,950,000
定期預金受取利息収入	24,065	0	24,065	0		24,065
事業収益	58,317,160	0	58,317,160	0		58,317,160
検査手数料収入	58,317,160	0	58,317,160	0		58,317,160
雑収益	166,862	0	166,862	0		166,862
受取利息収入	11,208	0	11,208	0		11,208
雑収入	155,654	0	155,654	0		155,654
経常収益計	62,744,087	1,450,000	64,194,087	2,264,000		66,458,087
(2) 経常費用						
事業費	54,623,353	864,955	55,488,308	0		55,488,308
人件費	46,562,942	0	46,562,942	0		46,562,942
給与	27,710,506	0	27,710,506	0		27,710,506
賃金	11,463,916	0	11,463,916	0		11,463,916
福利厚生費	4,873,520	0	4,873,520	0		4,873,520
賞与引当金繰入額	2,515,000	0	2,515,000	0		2,515,000
事務費	8,060,411	864,955	8,925,366	0		8,925,366
旅費交通費	1,152,364	0	1,152,364	0		1,152,364
通信運搬費	665,768	40,915	706,683	0		706,683
減価償却費	548,989	0	548,989	0		548,989
消耗什器備品費	1,230,982	0	1,230,982	0		1,230,982
消耗品費	1,050,636	0	1,050,636	0		1,050,636
修繕費	238,600	0	238,600	0		238,600
印刷製本費	141,588	208,440	350,028	0		350,028
燃料費	2,760	0	2,760	0		2,760
光熱水費	27,641	0	27,641	0		27,641
賃借料	544,424	0	544,424	0		544,424
食糧費	8,399	0	8,399	0		8,399
支払手数料	1,037,772	0	1,037,772	0		1,037,772
役務費	1,190,808	0	1,190,808	0		1,190,808
公課負担金	1,300	0	1,300	0		1,300
負担金	50,000	0	50,000	0		50,000
雑費	168,380	0	168,380	0		168,380
広告宣伝費	0	615,600	615,600	0		615,600

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引 消去	合 計
	食鳥検査 事業	広報啓発 事業	小計			
管 理 費	0	0	0	1,966,947		1,966,947
人 件 費	0	0	0	1,632,908		1,632,908
役 員 報 酬	0	0	0	775,200		775,200
給 与	0	0	0	691,689		691,689
福利厚生費	0	0	0	110,019		110,019
賞与引当金繰入額	0	0	0	56,000		56,000
会 議 費	0	0	0	172,945		172,945
事 務 費	0	0	0	161,094		161,094
旅費交通費	0	0	0	114,534		114,534
通信運搬費	0	0	0	4,000		4,000
消 耗 品 費	0	0	0	8,000		8,000
賃 借 料	0	0	0	31,560		31,560
公課負担金	0	0	0	3,000		3,000
經常費用計	54,623,353	864,955	55,488,308	1,966,947		57,455,255
評価損益等調整前当期經常増減額	8,120,734	585,045	8,705,779	297,053		9,002,832
評価損益等計	0	0	0	0		0
当期經常増減額	8,120,734	585,045	8,705,779	297,053		9,002,832
2. 經常外増減の部						
(1) 經常外収益						
經常外収益計	0	0	0	0		0
(2) 經常外費用						
固定資産除却損	124,900	0	124,900	0		124,900
經常外費用計	124,900	0	124,900	0		124,900
当期經常外増減額	△ 124,900	0	△ 124,900	0		△ 124,900
当期一般正味財産増減額	7,995,834	585,045	8,580,879	297,053		8,877,932
一般正味財産期首残高	52,385,668	394,670	52,780,338	626,995		53,407,333
一般正味財産期末残高	60,381,502	979,715	61,361,217	924,048		62,285,265
II 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	680,000,000	0	680,000,000	0		680,000,000
指定正味財産期末残高	680,000,000	0	680,000,000	0		680,000,000
III 正味財産期末残高	740,381,502	979,715	741,361,217	924,048		742,285,265

# 財産目録

平成28年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金預金	普通預金 山陰合同銀行 名和支店	運転資金として	56,509,265
	未収金		※ 3月分検査手数料等	4,956,377
流動資産合計				61,465,642
(固定資産)	基本財産			680,000,000
	定期預金			80,000,000
	定期預金 (指定)	山陰合同銀行 名和支店 鳥取銀行名和支店	公益目的保有財産であり、 運用益を事業の財源として 使用している	80,000,000
	投資有価証券(県債)			600,000,000
	投資有価証券 (指定)	鳥取県 平成18年度第5号債 平成23年度第9号債	公益目的保有財産であり、 運用益を事業の財源として 使用している	600,000,000
特定資産	退職給付引当資産			2,768,574
	退職給付 引当資産	山陰合同銀行 名和支店	職員の退職金の支払いに 備えて管理している資産	2,768,574
その他固定資産				5,233,170
	什器備品	事務所等		4,506,435
	電話加入権	N T T 西日本		288,000
	ソフトウェア		マイナンバー管理のため	438,735
固定資産合計				688,001,744
資産合計				749,467,386
(流動負債)	未払金		※ 3月分賃金等未払い分	1,696,548
	預り金		※ 所得税、住民税預り分	145,999
	賞与引当金		職員に対する賞与の支給に 備えるため、支給見込額の うち当期に帰属する額を 計上している	2,571,000
流動負債合計				4,413,547
(固定負債)	退職給付引当金		職員4名に対する退職金の 支払いに備えたもの	2,768,574
固定負債合計				2,768,574
負債合計				7,182,121
正味財産				742,285,265

※参考資料 内訳明細表あり

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券

償却原価法（定額法）による

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・定額法による減価償却を実施している。

#### (3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金・・・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

### 3. 会計方針の変更

該当なし

### 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券（県債）	600,000,000	0	0	600,000,000
定期預金	80,000,000	0	0	80,000,000
小 計	680,000,000	0	0	680,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	4,112,768	0	1,344,194	2,768,574
小 計	4,112,768	0	1,344,194	2,768,574
合 計	684,112,768	0	1,344,194	682,768,574

### 5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。 (単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券（県債）	600,000,000	(600,000,000)	0	0
定期預金	80,000,000	(80,000,000)	0	0
小 計	680,000,000	(680,000,000)	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	2,768,574	0	0	(2,768,574)
小 計	2,768,574	0	0	(2,768,574)
合 計	682,768,574	(680,000,000)	0	(2,768,574)

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高(直接法)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	7,279,046	2,772,611	4,506,435

8. 保証債務等の偶発債務

該当なし

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産			
鳥取県債(平成18年度第5号債)	300,000,000	300,000,000	0
鳥取県債(平成23年度第9号債)	300,000,000	300,000,000	0
合 計	600,000,000	600,000,000	0

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

11. 関連当事者との取引の内容

該当なし

12. 重要な後発事象

該当なし

## 付属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表の注記に記載

2. 引当金の明細

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	2,360,000	2,571,000	2,360,000	0	2,571,000
退職給付引当金	4,112,768	0	1,304,640	39,554	2,768,574

(注) 「当期減少額」欄のうち「その他」の39,554円は退職手当の支給基準の改正による要引当額の減少額である。